

自治研修 あきた

No.64

発行 平成24年3月

発行者 秋田県自治研修所

TEL 018(873)7100

「意識・知識・見識」とも日本一の職員を目指して

平成23年度特別研修 「意識・知識・見識」実践研修報告

「意識・知識・見識」実践研修での受講生による政策提案が、平成24年度事業に反映されました。今号ではその概要と研修の状況についてお知らせします。

○研修状況

「意識・知識・見識」とも日本一の県職員を目指そうとの佐竹知事のメッセージのもと、平成22年度から特別研修「意識・知識・見識」実践研修がスタートしました。

今年度も、各部局長、地域振興局長及び新たに教育長から推薦を受けた主査総勢30名により、7月11日から4ヶ月にわたる研修がスタートしました。

研修生は、研修所での講義のほか、日程調整に苦勞しながらもグループ研究、現地視察などを行って、課題発表、中間発表、プレゼンテーションリハーサルを重ね、11月1日の知事等を前にしての政策提案（プレゼンテーション）に向かいました。

また、課題発表、中間発表に出席した人事課長からは、内容に対するコメントのほか激励の言葉をいただいたり、同じく中間発表に参加した、昨年度の受講生からは、自分たちの経験を踏まえたアドバイスをもらいました。

○政策提案（プレゼンテーション）の状況

11月1日の政策提案（プレゼンテーション）は、午後1時半から県庁第2庁舎8階の大会議室で行われました。



（県庁第二庁舎でのプレゼンテーション 11月1日）

グループ	戦略名称	発表タイトル	主な内容
1	戦略1「産業経済基盤の再構築戦略」	秋田資源のブランド化 ～発酵産業のなるか～	「発酵＝秋田」イメージ創出事業 発酵食品受賞支援事業 「秋田の発酵文化」地産事業 1村1NPO運動
2	戦略2「融合と成長の新農林水産ビジネス創出戦略」	「地産地消による農山」村活性化 ～みんなであえる ふるさと秋田～	農業・NPOの見える運動 元気な農山村応援運動 農創システム評価
3	戦略2「融合と成長の新農林水産ビジネス創出戦略」	「農業とプロスポーツの新しい形」 ～連携による成長を目指して～	新商品開発支援事業 デザイン開発支援事業 プロスポーツコミュニティ設立支援事業
4	戦略3「県民参加による脱少子化戦略」	つづけ！秋田 元気のチカラ	あきた新生活応援事業 秋田型英語コミュニケーション能力向上事業
5	戦略4「いのちと健康を守る安全・安心戦略」	生活習慣病死亡率の改善	職場の健康づくり応援プロジェクト 減塩商品普及促進プロジェクト ヒノリ産地プロジェクト

詳細は美の国あきたネットから

<http://www.pref.akita.lg.jp/www/contents/1320216905112/index.html>

各グループは、持ち時間20分で発表し、佐竹知事、中野副知事をはじめ、全県から約190名の職員が聴講しました。

各グループの発表者は、何度もリハーサルを行った成果が出て、原稿を見ることもなく、堂

々としており、すばらしいものでした。

最後に、佐竹知事から「部局の異なる皆さんが、一定の内容をとりまとめてこの場で発表できたことはすばらしいこと。その努力は賞賛に値する。」とのコメントをいただきました。

○新年度事業として反映された政策提案の概要

各グループの政策提案の中で、提案と関係する課などの検討を得て、ブラッシュアップされ、平成24年度事業として反映された提案を紹介します。

【減塩商品普及促進プロジェクト】

グループ5

減塩ロゴマークの作成や減塩コーナーの設置、減塩商品の普及を促進し、県民のさらなる減塩を進める。

〔担当課：健康推進課〕



(プレゼンテーションは約190名が聴講した)

【ピロリ菌対策プロジェクト】

グループ5

ピロリ菌は、確実な発がん因子で、県民のピロリ菌感染率が高く、胃がん予防にはピロリ菌対策が重要と考えられることから、県民にピロリ菌の周知と検診・受診の情報を提供する。

〔担当課：がん対策室〕

この他、提案趣旨の一部が取り入れられた政策提案は次のとおりです。

◇秋田型英語コミュニケーション能力推進事業

◇職場の健康づくり応援プロジェクト

研修生代表

山本地域振興局福祉環境部 主査 戸澤裕丈さん (グループ4)

研修初日の講義中にあった「県(地方自治体)の目的は住民の福祉の増進であり、これが原点です。」という講師の一言。言うまでもなく地方自治法の一文です。しかし最近では、この原点を意識することが少なくなり、また、研修に対しても少なからず戸惑いを感じていた自分にとっては、あらためて言われることにより、その目的を強く再認識させられる研修のスタートとなりました。

この4か月間の研修では、30名の同志が切磋琢磨し、各講義、講話、グループ研究等を経て、「意識・知識・見識」能力を磨いていくことになりました。その結果はプレゼンテーションという形で一つの区切りがつけましたが、今後はこの研修で学び得たことを、どんな形であれ活用し、各々が目指す「住民の福祉の増進」に繋げていくことが重要ではないかと考えます。

最後になりますが、この研修に参加して得ることができたものが、本当に数多くあったと実感しています。この貴重な研修に御理解、御指導、御協力をいただいた全ての皆様に、研修受講者一同、心より御礼申し上げます。

(グループ4の発表の様子)



学ぶ楽しみ・学ぶ習慣を身につけ、日本一の県職員に！

職員一人ひとりの能力向上で「あきたびじょん」を実現！

新しい学びのカタチでスキルアップ！

1 「eラーニング」による学習機会の提供

自治研修所では平成 23 年度、希望する職員に「eラーニング」による学習機会を提供しました。

○「eラーニング」による学習って？

パソコンとインターネットを中心とする IT 技術を活用した教育システムです。

パソコンからインターネットを通じて事業者のサーバーにアクセスして、事業者が提供する講座をパソコンの画面上で学習します。

時間と場所の制約を受けませんので、パソコンとネットワークさえあれば、いつでもどこでも学ぶことができます。

○どのような講座を学習できるの？

次に区分される 56 講座を学習することが可能です（平成 24 年 3 月末現在の講座一覧表は最終ページに掲載）。

コース区分	数	コース区分	数
マネジメント全般	2	CS(顧客満足)・営業	2
組織	2	キャリア	1
戦略・マーケティング	2	ビジネススキル	14
目標管理・人事評価	4	ビジネス教養	2
CSR・コンプライアンス	10	パソコンスキル	9
労務・メンタルヘルス	6	語学	2

いずれの講座も、ケーススタディを中心としたアニメーションや実写映像で、ポイントを短時間でわかりやすく学ぶことができます。講座は順次追加、改訂されます。

○どのようにアクセスするの？

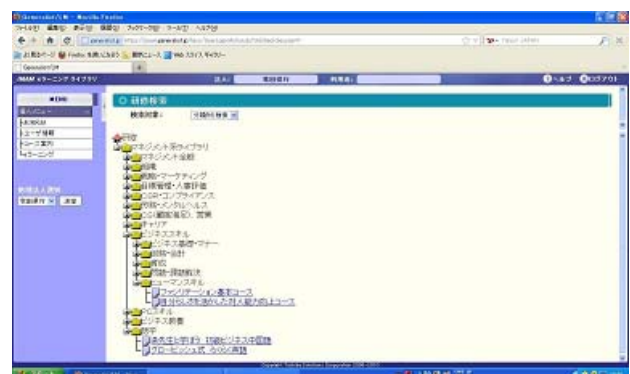
学習者別に付与する ID とパスワードを使って受講サイトにログインします。希望講座を選択・申込みすることで学習が可能になります。



○学習できる期間はどれくらい？

平成 23 年度学習者の学習期間は、平成 23 年 7 月から平成 24 年 6 月までの 1 年間です。

学習期間内であれば、56 講座の中から、希望する講座を、いつでも、何度でも、何講座でも学習することができます。



○平成 23 年度の学習者の状況は？

定員 100 人で募集したところ 112 人の申込みがありましたので、定員枠を拡大し、希望したすべての職員に利用いただいています。

【学習者の声（主なもの）】

- ・エクセルの便利機能を覚え効率的に資料の作成ができた。
- ・普段知らなかったワードの機能を活用できた。
- ・班長として、部下の育成等について体系的に理解でき、実践に結びつけることができた。
- ・会計コースを学習し、決算書の考え方・読み方の理解が進んだ。
- ・ビジネスマナー講座で学習したマナーや言葉遣いが業務に役立っている。
- ・自分の都合に合わせて利用できるので大変良かった。内容が多岐にわたっており、いろいろな講座を受講したいと思った。来年度も続けてほしい。

○平成24年度はどうするの？

平成24年度も引き続き実施します。

募集案内は所属長あてに後日送付します。

2 図書の貸出し

平成12年以後に研修所が所有した図書を職員に貸し出しています。

図書の受渡しは次の方法で行います。

- ①広報広聴課文書棚で直渡しできる課所の職員には文書棚を利用。
- ②その他の課所の職員には郵送。

(送料は研修所が負担)

対象となる図書は、行政、法律、ビジネス、一般教養に関する約900冊です。能力開発に関するスキル本は、県内公立図書館にない図書が数多くあります。

新しい図書も定期的に購入しており、購入した図書は掲示板でお知らせしています。

申込書をメールで研修所に送るだけで、即日にも希望した図書が手元に届きます。気軽にご利用ください！



(職員の方は「全庁共有サーバー¥11.総務部¥12.自治研修所¥01.業務資料」で貸し出し図書リストがご覧になれます。)



まめ知識

ミラーリング

人は好感を寄せている相手と同じ動作をする傾向があるということから、話しをしている相手の言葉や動作を意識的にそっくり繰り返すことを「ミラーリング」とか「ミラー効果」といいます。

ミラーリングを行うと、相手は無意識のうちに自分と近い存在であると認識して警戒心を解き、好感を得たり、信頼関係を築きやすいと言われています。心理カウンセラーが使ったり、コーチングの手法でもあるとのこと。

相手がコーヒーを飲んだらこちらでも飲む。スプーンでかき回したら、同じくかき回す。頬杖をついたら、同じ頬杖。相手が「今日 仕事忙しかったんだ！」と言えば、「そー、忙しかったんだ！」とオウム返りする。もちろんさりげなくです。

ミラーリングは、折衝・交渉の場に限らず、より良い対人関係を築くために使えるテクニックです。独身の方は婚活の場で試していいかも…。

「折衝力・交渉力向上」「コーチング」研修から一部引用

新規科目紹介

今回は、今年度初めて実施した「発想力・創造力向上研修」と「NPO体験研修」についてご紹介いたします。来年度も引き続き実施の予定となっておりますので、選択必修科目の選択や応募して受講をお考えの方はぜひ参考としてください。

「発想力・創造力向上研修」

堅いあたまがやわらか～くなります。

今まで、自分はあまりいいアイデアが出てこないと思っているあなたに是非お勧めしたい研修です。

○アイデアがどんどん湧いてくる

「自分は頭がかたい」「いいアイデアがなかなか浮かばない」「企画はむずかしい」と思っている方、この研修を受講すると、考え方が柔軟になり、簡単にアイデアを導き出せるようになります。

○普段、仕事で気になっていること、課題だと感じていることはありませんか？

発想力・創造力向上研修では、普段の日常業務のちょっとした課題の解決案から、行政課題として取り組んでいる仕事への対応策立案まで、さまざまな場面で活用できるアイデア発想のスキルが習得できます。

研修の最後には、各自の仕事上の課題や企画するイベントなどの中からひとつを選び、企画書（対応案）を作成します。

ちょっと気になる仕事があったら、この研修の中で対策を立ててしまいましょう。

○誰でも、いつでも、すぐに活用

研修で学んだことをすぐに仕事に役立てるのはなかなか難しいものですが、この研修にはすぐに使える要素がたくさんあります。

ちょっとした頭の整理に使えるものから、実際に企画案の作成までもっていくための要素まで、全てそろっています。

○まずはテーマを明確に！

研修の内容を少しだけ説明すると、

①問題や目標をテーマとして取り上げ、テーマを的確かつ具体的に設定する。

（例：「車を売る」→乳幼児のいる家庭に新車を今年度中に〇〇台販売する。）

②講師が開発した「スパーク法」を用いて、6つの視点でアイデアを考える。

（6つの視点とは、状況視点・ヒト視点・理想視点など、さまざまな角度から、ときには実現可能性を無視したりして考える。出てきたアイデアの中から実行案（ベストアイデア）を選び、計画・実行する。

※もちろん結果を評価し、次につなげる。

という一連の流れを演習しながら学びます。

○研修終了後もみんな使っています

研修を受講した皆さんに2ヵ月後の振り返りアンケートを実施したところ、実際に研修で学んだことを大半の方が活用していることがわかりました。

講師も大変親しみやすい方ですので、とてもお勧めの研修です。

この研修は個人ワーク主体の研修です。

「グループワークはちょっと苦手…」という方も、是非受講してみてください。



「NPO体験研修」 ～まちおこし結っこ 受講生ルポ

NPO 体験研修紹介第 2 弾として、湯沢市の NPO 法人「まちおこし結っこ」で体験研修をされた北秋田地域振興局総務企画部出納室の川村晋吾さんからの研修ルポをご紹介します。

秋田県南の奥深い発酵文化。その伝統の甘～い味噌を作ってみませんか？自分の手で仕込んだ味噌の味は格別ですよ！そんな甘～い呼びかけに乗って、『第 4 回秋田県南かもし隊！』（完成した味噌の一部を福島応援みそプロジェクトとして福島に送る。）の研修に参加しました。

県南湯沢は、水処、米処、酒処、そして美人の出処。味噌が美味しくないはずがありませんよね。

実際の研修スケジュールでは、2月に、「春に仕込んだ味噌樽を開けて、味噌たんぼを作る」と「犬っこ祭りに合わせたイベント」にスタッフとして参加するという内容だったのですが、美味しい手前味噌作りは仕込みから！！だべ！！という勝手な思い込みから、6月の『第 3 回秋田県南かもし隊！』（味噌の仕込み）から参加しました。

味噌作りの会場となった「石秀庵」^{せきしゅうあん}は、石川理紀之助が師と仰いだ「聖老農 高橋正作」の暮らした古民家。大釜で大豆を煮込む行程を見た後、お昼までの時間、地元の小学校で教鞭を執る築瀬均先生による、「高橋正作と天保の飢饉」と題する講演がありました。

昼食は「味噌おにぎり」と塩ごまおにぎり」「ミズ汁」「鮎の塩焼き」「こざき練り（米の粉を使った、涼しさを感じさせるちょっとすっぱみのある甘さのデザート）」と地元の食材に拘ったご馳走（美味しいモノには、地元のお母さんの技が不可欠）。講演の内容も講師も、そしてご馳走も全て地域にこだわった素材です。

味噌作りは、蒸し上がった大豆をすりつぶし、麴・塩を加えてかき混ぜ、味噌樽に仕込む、そして2月までじっと熟成を待つ。美味しくなるためには時間が必要なのです。



（雄勝郡会議事堂前にて 左から山本地域振興局の舛谷さん（受講生）、川村さん、結っこ事務局の鎌田さん）

味噌の熟成を待つ間、「まちおこし結っこ」では次々とイベントを仕掛けてます。七夕絵どうろう祭りに合わせて「かがり美少女イラスト展示会」&「湯沢のまちづくり勉強会（かがり美少女イラストコンテストはじめ美少女イラスト入り商品を企画してヒットに導いた、羽後町出身の山内貴範氏の講演会）」、『人と組織と地球のための国際研究所』代表 川北秀人氏の講演会、森づくりボランティア（植樹の下草刈り）、羽州街道をきれいにし隊、(国道13号クリーンアップ)湯沢市と共催の協働セミナーなど、次々とイベントを企画して、まちづくりに市民が参加する機会を提供しています。

「事業を行えば、かなりしんどい思いをするが、小さな活動を続けることが新たな出会いや新たな活動につながり、地域の中へ少しずつまちづくりの輪が広がり始めていることを実感している」とは、ニュースレターでの理事長さんの言葉ですが、ここにNPO活動の原点があるような気がしました。

1月下旬に行われた「第4回秋田県南かもし隊！」には、県内外から21名の老若男女が参加しました。創業が慶応三年という「ヤマモ味噌醤油醸造元」の味噌蔵を、この醸造元の七代目にあたる専務の高橋さんの案内で見学させていただきました。そして、味噌たんぼ作り、味噌の仕分け作業、福島県へ送る味噌に添える寄せ書きなどを終え、最後は空っぽになった味噌樽を元の石秀庵の蔵に返して、当日の研修日程を終えました。

まず、企画したイベントをスタッフ自身が楽しむことが大切。そんな風を感じたのは私ばかりではなかったような気がします。



(ヤマモ味噌醤油醸造元の見学／左から高橋専務、川村さん)

(手作り味噌を開封する
左：結っこの羽旦事務局
局長、右：舛谷さん)



NPO法人 まちおこし結っこは、2008年、まちに活気を取り戻したいという思いを強く持った有志が集まり結成されました。「ふるさと」の資源を活かし、そこに生活する住民と行政、企業が共に手を取り合い、活動し、意見交換しながら、活気のあるまちづくりを目指していきます。

今回研修生の方が体験された活動の他にも様々な魅力ある活動を行っています。是非、みなさんも参加してみてください。(NPO まちおこし 結っこ <http://blog.canpan.info/yuikko/>)

編集後記

H24年度の研修も、新規あり、リニューアルあり、盛りだくさん。

あなたの隠れた能力を目覚めさせる研修が必ずあるはず。4月に発行される「研修概要」でチェックして是非、受講してくださいね。

eラーニング講座一覧表(平成24年3月末現在)

区分		講座名	主な対象職員
マネジメント全般		マネジメントの基本コース	役付職員以上
		ステークホルダーからみたMBA早わかりコース	〃
組織		チームマネジメント基本コース	〃
		ケースで学ぶ 組織・人材マネジメントコース	一般職員、役付職員
戦略・マーケティング		ケースで学ぶ 経営戦略コース	〃
		ケースで学ぶ 戦略マーケティングコース	〃
目標管理・人事評価		人事評価の基本コース 職能資格制度編	管理監督職員以上
		人事評価の基本コース コンピテンシー・行動ベース評価編	〃
		目標によるマネジメント基本コース	〃
		メンバーのための目標管理基本コース	一般職員、役付職員
CSR・コンプライアンス		CSR(企業の社会的責任)の基本 早わかりコース	全職員
		企業倫理・コンプライアンス基本コース	〃
		職場のコンプライアンス ステップアップコース	〃
		最新事例に学ぶ 企業倫理・コンプライアンス実践コース	〃
		内部統制基本コース	〃
		個人情報保護&情報セキュリティ基本コース	〃
		災害を先読みする 地震災害対応コース	〃
		産業廃棄物の適正処理を学ぶコース	〃
		女性活躍の促進を通じて学ぶダイバーシティコース	〃
		リスクマネジメントコース	管理監督職員以上
労務・メンタルヘルス	ハラスメント	職場ハラスメント対応コース	全職員
		セクシュアル・ハラスメント防止コース	〃
	メンタルヘルス	マネジャーのための職場のメンタルヘルスケア基本コース	管理監督職員以上
		自分のためのメンタルヘルスケア基本コース	一般職員、役付職員
	労務管理	心の健康を守る組織のコミュニケーション	全職員
		マネジャーのための労務管理基本コース	管理監督職員以上
CS(顧客満足)・営業		経営品質入門コース	全職員
		ソリューション提案コース【顧客分析編】	一般職員、役付職員
キャリア		今からはじめるキャリアベーシックコース	全職員
ビジネススキル	ビジネス基礎・マナー	ビジネスマナー基本コース	一般職員
		ビジネスベーシック速習コース	〃
		人を動かすプラン&プレゼンテーション基本コース	一般職員、役付職員
	財務・会計	ケースで学ぶビジネス計数コース	役付職員
		企業会計ベーシックコース	一般職員
		企業会計アドバンスコース	管理監督職員以上
	育成	ビジネス・コーチング基本コース	役付職員以上
		メンタリング入門コース	一般職員、役付職員
	問題・課題解決	論理的思考力ステップアップコース	〃
		問題解決の基本コース	〃
		問題解決の基本コース(QC七つ道具によるデータ分析・活用編)	〃
		リーダー・マネジャーのための課題解決基本コース	役付職員以上
	ヒューマンスキル	ファンリテーション基本コース	〃
		自分らしさを活かした対人能力向上コース	一般職員、役付職員
ビジネス教養		ビジネスに活かす論語 入門コース	全職員
		ビジネスに活かす論語 名言編	〃
PCスキル		Windows7 基本編	〃
		Office2003と2010 機能比較編	〃
		Word2010 基本編	〃
		Excel2010 基本編	〃
		PowerPoint2010 基本編	〃
		Word 得 テクニック70選(Office95~2003対応)	〃
		Word 得 テクニック70選(Office2007、2010対応)	〃
		Excel 得 テクニック70選(Office95~2003対応)	〃
		Excel 得 テクニック70選(Office2007、2010対応)	〃
	語学		梁先生と学ぼう 初級ビジネス中国語
		グロービッシュ式 らくらく英語	〃

※講座の詳細は、(株)日本能率協会マネジメントセンターの次のサイトに紹介されていますので、参考にしてください。

http://www.imam.co.jp/productservice/elearning_lib/index.html